

野生のきのこ類の放射性物質検査結果について

県内で採取された野生のきのこ類について検査したところ、いずれも基準値以下または検出限界値未満でした。

1 検査結果

採取日	品目	採取地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
			セシウム134	セシウム137	計
10月14日	コガネタケ (野生)	高崎市	検出せず (<9.52)	17.1	17
10月19日	オオイチョウタケ (野生)	藤岡市	検出せず (<9.43)	検出せず (<8.25)	検出せず

注1 基準値：放射性セシウムの計 100Bq/kg

2 放射性セシウムの計とは、セシウム 134 と 137 を合計し有効数字 2 桁に四捨五入したものです。

3 「検出せず」とは、同欄下段の () 内に記載した検出限界値を下回ったことを示します。

4 分析機関：株式会社 食環境衛生研究所

5 分析機器：Ge 半導体検出器

6 検査日 (結果判明日)：令和3年10月28日

2 今後の予定

今後も引き続き検査を実施します。